

頭を打ったら…

まず、患部を冷やし安静にします。頭部外傷は、打撲によるたんこぶから、命に関わる重症なものまであります。6時間以内（通常は1時間以内）に嘔吐などの症状が見られた場合は、早急に受診しましょう。また、1歳くらいまでの乳児は、頭を打って1ヵ月以上経つてから「慢性硬膜下血腫」という合併症を起こす場合があるので注意が必要です。



頭を打ってから1日くらいまでの注意事項

- ・顔色が悪い。
 - ・嘔吐する。
 - ・けいれんを起こす。
 - ・次第にぼんやりとして、声をかけないとすぐ眠ってしまう。
 - ・手足の力が入りにくい。
 - ・鼻血が続いたり、鼻や耳から水分が流れ出る。
 - ・物が二重に見える。
 - ・頭痛が段々強くなる。
- このような症状が見られたらすぐに受診しましょう。

頭を打ってから半年くらいまでの注意

頭を強くぶつけた後、すぐに症状が出なくても、3週間から6ヵ月の間に、まれに慢性硬膜下血腫といって頭の中に血腫が溜まることがあります。頭痛、嘔吐、脱力感、ふらつき（片麻痺）などが現れ、次第に悪化するようなら発症の可能性があるので早めに受診しましょう。

転んで、落ちて…… 頭を打ったときのケア

すぐ病院に！



一つでも当てはまる場合

- 繰り返し吐く
- 意識がもうろうとして、呼びかけても反応しない
- 手足の動きがいつもとちがう、左右差がある
- 目の瞳孔の大きさが左右でちがう
- 打ったところが陥没している、出血がひどい

赤ちゃんや子どもは転んだり落ちたりして頭を打つことがよくあります。そのときに怖いのが、頭蓋骨内にじわじわと出血して、時間差で症状がでること。頭を打ったら、注意深く様子を見てあげましょう。

左の項目に当てはまらないときは次の点を守って、数日間は注意して様子を見ましょう。

- 当日はおふろに入らず、静かに過ごさせる
頭蓋内で出血していた場合、入浴して血行がよくなることで症状が進みます。
- 症状が出てきたらすぐに受診する
- 夜寝ているときの様子もチェックする
睡眠中に意識障害を起こす可能性があるので、寝返りを打つか、声をかけたら反応するなどを見ます。



- 少しづつ顔色が悪くなる
- 吐き気が出る、吐く
- 手足の動きがおかしい、ピクピクする
- 意識を失う、呼びかけても起きない